

Basic

1. 球体としての地球

a. 地球上の位置

- ・ (①)) : 赤道から北極点・南極点までをそれぞれ 90 度に分けたもの
 - └ (②)) … 赤道から北極点まで
 - └ (③)) … 赤道から南極点まで
- ・ (④)) : 本初子午線を基準に東西それぞれを 180 度に分けたもの
 - └ (⑤)) … 本初子午線から東側
 - └ (⑥)) … 本初子午線から西側

b. 地軸の傾きと季節の変化

- ・ 地球 … 約 24 時間をかけて自転^{じてん}, 約 1 年をかけて太陽の回りを公転^{こうてん}
 - ・ (⑦)) の傾き … 23度 26分
 - ・ (⑧)) … 北緯 23度 26分
 - ・ (⑨)) … 南緯 23度 26分
 - ・ (⑩)) … 66度 34分より高緯度の地域
- ・ (⑪)) … 一日中太陽が沈まないか、沈んでも薄明かりの状態
- ・ (⑫)) … 一日中太陽が昇らない

2. 時差と生活

a. 標準時を定める

- ・ 経度 (⑬)) 度ごとに 1 時間の時差 ← 24 時間で一周 ($360^\circ \div 24$)
 - 場所ごとに時刻が変わると不便なので、時刻の基準となる標準時を定める
- ・ 標準時：
 - 本初子午線 (経度 0 度) 上の時刻 … (⑭))
 - 現在は、精度の高い (⑮)) が定められている

b. 世界と日本の標準時

- ・ 世界の国や地域
 - … (⑯)) を基準に、それぞれの標準時を定める
 - 東西に広い国では複数の標準時を設定 → 等時帯の地図で確認
- ・ 日本の標準時：東経 (⑰)) 度の経線が基準 … (⑱))
- ・ (⑲)) … 高緯度の国や地域で実施
 - 夏 (春から秋) の間、1 時間時刻を進める
- ・ (⑳)) … 経度 180 度に沿って設定
 - … 西から東へ越えると 1 日遅らせ、東から西へ越えると 1 日進ませる
 - キリバス共和国のライン諸島 … 世界の中で最も早く朝を迎える



WORDS

い ど 緯度 きたかい き せん 北回歸線 協定世界時 (UTC) きょく 極 極夜 ぐり にっじ 標準時 (GMT)
 けい ど 経度 サマータイム せいけい 西経 地軸 どうけい なん い 南緯 日本標準時 (JST) 日付変更線 びやくや 白夜
 ほく い 北緯 みなみかい き せん 南回歸線 15 135

 Basic

3. 地図の歴史

世界	古代	エラトステネス … 地球の大きさの測定 プトレマイオスの地図 … (①)) を意識して作成
	中世	(②)) … キリスト教の世界観を示す
	大航海時代	①の復活 → コロンブス … 西回りでインドをめざす マルティン＝ベハイムの地球儀：現存する世界最古の地球儀
	近代	ニュートン … 万有引力の法則を発見 → 地球の形＝楕円体 より正確な世界地図の作成 ← 正確な時計の開発
日本		安土・桃山時代：①がヨーロッパから伝わる 江戸時代に (③) が大日本沿海輿地全図を作成

4. 地図で世界を描く

a. 地図投影法と地図

- ・ 地図 … 地球 (球体) を平面に描いたもの
(④)) … 地球の中心に光源を置き、平面・円筒・円錐などに投影

b. 角度の正しい地図

- ・ (⑤)) … 地球を円筒に投影した (⑥))
→ (⑦)) が直線 → 羅針盤を使った航海の海図に利用
→ 高緯度になるにつれ陸地の形は東西南北に拡大

c. 距離と方位の正しい地図

- ・ (⑧)) … 図の中心から任意の地点までの距離と方位が正しい
→ (⑨)) が直線 → 航空路線図、国際連合旗など

d. 面積の正しい地図 = (⑩)) → 分布図や階級区分図に用いられる

- ・ (⑪)) : 高緯度でのひずみが大きい
- ・ (⑫)) : 高緯度でのひずみが小さい
→ (⑬)) : 二つの図法を組み合わせ、形のひずみを小さくする

技能ページ：主題図の見方・作り方

- ・ (⑭)) … 国土地理院発行の地勢図や地形図
- ・ (⑮)) … 土地利用図・海図・天気図など
- ・ (⑯)) … 絶対値を表現
 - ・ (⑰)) : 分布を点で示したもの
 - ・ 図形表現図：場所ごとの数値を図形の大きさで表現
 - ・ 等値線図：等しい数値の地点を線で結んで示したもの
 - ・ (⑱)) : 2 地点間の動きの量と方向を表現
- ・ (⑲)) … 相対値を地図に表す → 階級区分図が代表的



WORDS

一般図 伊能忠敬 グード図法 サンソン図法 主題図 正角図法 正距方位図法
正積図法 絶対分布図 相対分布図 大圏コース 地球球体説 地図投影法 等角航路
ドットマップ メルカトル図法 モルワイデ図法 TO マップ 流線図

Basic

1. 国家とその領域

a. 国家とは何か

- ・ (①) … 国民・領域・主権^{しゅけん}

b. さまざまな国境と出入国管理

- ・ 国境 … (②) … (③) : 河川や山脈など地形にもとづいて定められた国境
(③) … (④) : 何らかの理由により人工的に引かれた国境
→ 緯度・経度にもとづき直線的に引かれたもの = (④) … (⑤)
→ 言語境界, 紛争・戦争の結果などにより引かれたもの
- ・ 国境通過時 … 税関^{ぜいかん}・出入国管理^{しゅつにゅうこくかんり}・検疫^{けんえき}などの手続きが必要
→ ヨーロッパの多くの国では (⑤) … (⑥) により,
人や物が自由に移動可

c. 国家の領域

- 国家の領域
 - (⑥) … (⑦) : 国境・領海基線^{りょうかいきせん}より内側
 - (⑦) … (⑧) : 領海基線から最大 12 海里
 - (⑧) … (⑨) : (⑥) … (⑦) … (⑧) の上空

・ 領海の外側の海域

- ・ (⑨) … (⑩) : 領海基線から 24 海里 → 関税・出入国管理などの規制
- ・ (⑩) … (⑪) : 領海基線から 200 海里
→ 海底資源・水産資源の権利が認められる
- ・ (⑪) … (⑫) : どの国にも属さない海域

2. 日本の位置とひろがり

a. 日本の領域

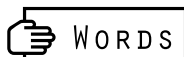
- ・ 日本の領土面積 … 約 (⑫) … (⑬) 万km²
- ・ 領海+内水 : 約 (⑬) … (⑭) 万km², 排他的経済水域^{はいたてき} (EEZ) : 約 (⑭) … (⑮) 万km²

b. (⑮) … (⑯) … 択捉島^{えとろふ}・国後島^{くなしり}・色丹島^{しこたん}・歯舞群島^{はぼまい}

- ・ 1855 年 : 日露和親条約。以来, 日本固有の領土
- ・ (⑯) … (⑰) (現ロシア) が 1947～48 年の日本人の強制退去^{たいきよ}以後占拠
- ・ 1951 年 : サンフランシスコ平和条約では北方領土は放棄せず
- ・ 1956 年 : (⑰) … (⑱) で国交を回復
→ 色丹島・歯舞群島は平和条約締結^{ていけつ}時に日本に引き渡すことに同意

c. (⑱) … (⑲) の領有権問題

- ・ 江戸時代 : 日本の領有権確立
- ・ 1905 年 : (⑲) … (⑳) に編入
- ・ 1951 年 : サンフランシスコ平和条約で連合国は放棄すべき領土から除外
- ・ 1953 年以後 : (㉑) … (㉒) の沿岸警備隊が占拠



韓国^{こうかい} 公海^{こうかい} 国家の三要素 シェンゲン協定 自然的国境^{じねんてき} 島根県^{しまね} 人為的国境^{じんいてき}
 数理的国境^{すうり} 接続水域^{すうり} ソ連 竹島 日ソ共同宣言 排他的経済水域^{はいたてき} (EEZ)
 北方領土^{りやうかい} 領海^{りやうかい} 領空^{りやうくう} 領土^{りやうど} 38 43 405

Basic

3. 結びつく国家

a. 国と国の関係

- ・ 現在の世界… 200 近い (①)) と,
いくつかの (②)) からなる
- ・ (③)) = 互いの国が主権を認め合い,
大使の交換などの (④)) をもつこと
- ・ 世界のほとんどの国は (⑤)) に加盟

b. 日本の外交関係

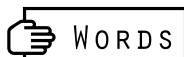
- ・ 中国・韓国… 近代国家が成立する以前から人・物の交流が盛ん
- ・ 欧米諸国… 幕末に結ばれた諸条約をきっかけに、深い外交関係が続く
 - ・ アメリカ… 最も重要な同盟国
 - ・ オランダ… 400 年以上にわたる通商関係
- ・ ASEAN 諸国・インド・メキシコなど… (⑥)) 締結、経済関係強化
- ・ 発展途上国など… (⑦)) などにより資金援助・技術供与

c. 経済・資源による結びつき

- ・ (⑧)) …地域内での関税撤廃や商品規格の共通化などをはかる
 - ・ (⑨)) = 欧州連合
 - ・ (⑩)) = 北米自由貿易協定
 - ・ (⑪)) = 東南アジア諸国連合
 - ・ (⑫)) = 南米南部共同市場
- ・ (⑬)) = アジア太平洋経済協力
 - アジア太平洋地域の持続可能な発展を目的とする会議、日本も参加
- ・ (⑭)) = 経済協力開発機構
 - 先進国を中心とした国際機関
 - 持続可能な経済成長、発展途上国への支援などを目的とする
- ・ (⑮)) = 石油輸出国機構
 - 国際石油資本に対抗し、産油国全体の利益を守るため結成

d. 軍事・政治的な結びつき

- ・ 軍事的な結びつき
 - ・ (⑯)) = 北大西洋条約機構
 - 北アメリカとヨーロッパを中心とする集团的防衛機構
- ・ 政治的な結びつき
 - ・ (⑰)) = アフリカ連合
 - ・ (⑱)) = 南アジア地域協力連合
 - ・ (⑲)) = 独立国家共同体



WORDS

外交関係 国際連合 (国連, UN) 国交 地域経済協定 独立国 非独立地域
 メルコスール APEC ASEAN AU CIS EPA (経済連携協定) EU NAFTA
 NATO ODA (政府開発援助) OECD OPEC SAARC

Basic

1. 観光によるつながり

a. 国際化する観光

- ・外国旅行…現地の人々と触れ合う貴重な国際交流の機会
- ・世界にはさまざまな (①) がある
 - ・避暑地・避寒地などのリゾート
 - ・壮大な自然景観、歴史や文化を伝える (②)
 - ・宗教の (③) など

b. 観光を通じた世界とのつながり

- ・日本人出国者数…1980年代後半以後急増→多くは観光目的、海外への修学旅行も
- ・外国人観光客数…2013年に1000万人を突破した後も増加→近年は目的が多様化

2. 経済・貿易によるつながり

a. 貿易によるつながり

- ・ (④) …国と国の間で商品やサービスを売買すること

b. 垂直貿易と水平貿易

- ・ (⑤) : 原材料を輸入し工業製品を輸出する貿易…先進国⇄発展途上国
- ・ (⑥) : 工業製品を相互に輸出し合う貿易…先進国⇄先進国

c. 日本の貿易品の変遷

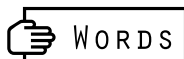
- ・日本：資源に恵まれない→エネルギー資源や鉱物資源の多くを輸入に依存
→原材料を輸入し工業製品を輸出する (⑦) →垂直貿易の典型
- ・1960年代までは、繊維製品など (⑧) の産業の製品輸出が中心
→その後、鉄鋼・船舶・自動車など技術・資本を必要とする製品の輸出
→現在、半導体など (⑨) 産業の製品も輸出

d. 自由貿易をめざす動き

- ・第2次世界大戦後、世界各国は (⑩) を締結
→貿易の自由化を進める
- ・1995年、さらに自由化を発展させる形で、 (⑪) が設立
→しかし、二国間の貿易が不均衡になる (⑫) も生じる

e. 地域経済圏の発達

- ・二国間の協定で貿易の自由化と拡大をはかる
 - ・ (⑬) …関税やサービス貿易の障壁などの削減・撤廃
 - ・ (⑭) …貿易の自由化だけでなく、幅広く経済関係を強化
- ・地域経済圏で自由貿易を拡大
 - ・ (⑮) : 欧州連合, (⑯) : 北米自由貿易協定
 - ・ (⑰) : ASEAN自由貿易地域 など
- 複数の国にまたがる (⑱) による工業製品生産が増加



加工貿易 観光資源 国際分業 垂直貿易 水平貿易 聖地 世界遺産 知識集約型
貿易 貿易摩擦 労働集約型 AFTA EPA (経済連携協定) EU FTA (自由貿易協定)
GATT (関税及び貿易に関する一般協定) NAFTA WTO (世界貿易機関)

Basic

3. 交通・情報によるつながり

a. 高速化する交通機関

- ・ 徒歩・馬車・船 → 鉄道・自動車・航空機… 移動に要する時間は大幅に短縮
 - ・ (①)) の就航
 - 航空路網は世界各地を短時間で結ぶ
 - ・ (②)) : 航空路網の拠点、国際線と国内地方空港を結ぶ

b. 水運と陸上交通

- ・ (③))
 - ・ 海・河川・運河などを利用
 - 速度は遅いが、安価に大量の貨物を運ぶことができる
 - ・ 現在でも長距離輸送で活躍
- ・ (④))
 - ・ 通勤・通学など大都市圏での主要な交通手段
 - ・ アメリカ、カナダ、ロシアなどでは貨物輸送で活躍
 - ・ ヨーロッパでは (⑤)) が重要な移動手段
- ・ (⑥))
 - ・ 旅客輸送・貨物輸送とも広く利用
 - ・ (⑦)) による貨物輸送
 - 水路や (④)) が整備されていない地域

c. 情報によるつながり

- ・ (⑧)) や携帯電話など (⑨) = 情報通信技術) の発達
 - 情報によるつながりの増加
- ・ 通信網が世界的に拡大
 - ・ (⑩)), 光ファイバーの (⑪)) の利用
 - ・ (⑧)) : 1990 年代後半から急速に普及
 - 世界中のコンピュータが相互に接続
 - ・ 2000 年代 : 携帯電話から (⑧)) に接続
 - ・ 2010 年代 : スマートフォンが普及
 - (⑫) = ソーシャルネットワーキングサービス) が発達

d. デジタルデバイド

- ・ (⑬)) の進展 → 情報のつながりは国家の枠組みを超える
- ・ (⑭) = 情報格差
 - ・ (⑨)) を使いこなせる人と使いこなせない人との間での格差
 - 就労の機会, 待遇, 収入 など
 - ・ 格差解消が国際的な課題の一つに



WORDS

インターネット 海底ケーブル グローバル化 国際高速列車 ジェット機 自動車
水運 通信衛星 デジタルデバイド トラック 鉄道 ハブ空港 ICT SNS